

環境研究機関連絡会連絡先

国立研究開発法人防災科学技術研究所 企画部

〒305-0006 つくば市天王台3-1
TEL:029-863-7791 FAX:029-851-1622

国立研究開発法人物質・材料研究機構 経営企画部門 経営戦略室

〒305-0047 つくば市千現1-2-1
TEL:029-859-2571 FAX:029-859-2025

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 農業環境変動研究センター 企画連携室

〒305-8604 つくば市観音台3-1-3
TEL:029-838-8180 FAX:029-838-8199

国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 企画部 研究企画科

〒305-8687 つくば市松の里1
TEL:029-829-8113 FAX:029-874-8507

国立研究開発法人水産研究・教育機構 研究推進部

〒220-6115 横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワー B 15F
TEL:045-227-2600 FAX:045-227-2704

国立研究開発法人産業技術総合研究所 エネルギー・環境領域 研究戦略部 研究企画室

〒305-8560 つくば市梅園1-1-1 中央第1
TEL:029-862-6033 FAX:029-862-6048

国土交通省気象庁気象研究所 企画室

〒305-0052 つくば市長峰1-1
TEL:029-853-8532 FAX:029-853-8545

国土交通省国土技術政策総合研究所 企画部 企画課

〒305-0804 つくば市旭1
TEL:029-864-2674 FAX:029-864-1527

国立研究開発法人建築研究所 企画部 企画調査課

〒305-0802 つくば市立原1
TEL:029-879-0640 FAX:029-864-2989

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 管理調整・防災部 企画調整・防災課

〒239-0826 横須賀市長瀬3-1-1
TEL:046-844-5040 FAX:046-844-5072

国立研究開発法人土木研究所 企画部 研究企画課

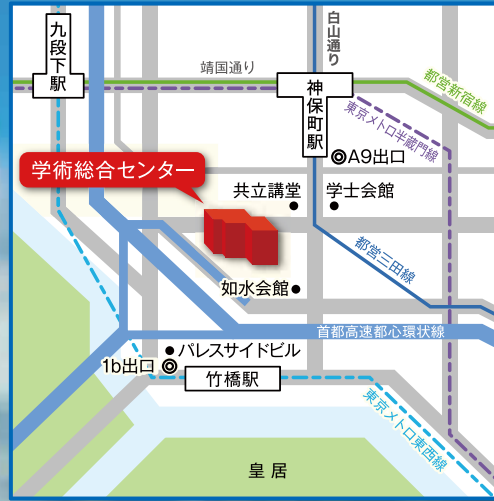
〒305-8516 つくば市南原1-6
TEL:029-879-6751 FAX:029-879-6752

国立研究開発法人国立環境研究所 企画部 企画室

〒305-8506 つくば市小野川116-2
TEL:029-850-2303 FAX:029-850-2716

国立大学法人筑波大学 研究推進部 研究企画課

〒305-8577 つくば市天王台1-1-1
TEL:029-853-2935 FAX:029-853-6011



【アクセス】

東京メトロ半蔵門線／都営地下鉄三田線・新宿線「神保町」
A9出口から徒歩3分
東京メトロ東西線「竹橋」1b出口から徒歩4分



第16回 環境研究シンポジウム

スマート社会 と 環境



豊かな暮らしと
環境への配慮の
両立を目指して

参加
登録

<https://omc-mice.net/kankyokenkyu/>
※事前申込制(先着順)

お問
合せ

環境研究機関連絡会 事務局
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
農業環境変動研究センター 企画連携室
〒305-8604 茨城県つくば市観音台3-1-3
TEL: 029-838-8180 FAX: 029-838-8199

参加費
無料

平成30年11月13日(火)

会場

一橋大学 一橋講堂 (学術総合センター内)
〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号

主催:環境研究機関連絡会

講演 〈一橋大学 一橋講堂〉

- 13:15 **開会挨拶**
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
理事長 久間 和生
- 13:20 **1 スマート農業と環境との調和をめざして**
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
理事 寺島 一男
- 13:35 **2 スマート林業に向けた
無人走行集材車両の開発**
国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所
林業工学研究領域長 毛綱 昌弘
- 13:50 **3 環境に優しい
スマート漁船漁業を目指して**
国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産工学研究所 漁業生産工学部長 高尾 芳三
- 14:05 **4 スマート社会を支える台風予報の高度化**
国土交通省気象庁気象研究所 台風研究部第一研究室
主任研究官 山口 宗彦
- 14:20 **5 防災×環境×○○(防災コラボ)
気象災害軽減イノベーションセンターが
推進する異分野協働プロジェクト**
国立開発研究法人防災科学技術研究所
気象災害軽減イノベーションセンター
センター長補佐兼研究推進室長 中村 一樹
- 14:35 **6 海上流出油の漂流予測に関する
研究開発**
国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所
港湾空港技術研究所 海洋情報・津波研究領域
海洋環境情報研究グループ 主任研究官 松崎 義孝
- 14:50 **7 それ本当に省エネになってる？
～省エネ制度再設計に向けた
大規模HEMSデータの解析～**
国立研究開発法人産業技術総合研究所
安全科学研究部門 主任研究員 本田 智則
- 15:05 **休憩 (15分間)**

- 15:20 **8 ユビキタス系熱電素子の創製
～IoT社会・低炭素社会に貢献する
革新的温度差発電材料の開発～**
国立研究開発法人物質・材料研究機構 熱電材料グループ
主任研究員 高際 良樹
- 15:35 **9 住宅の省エネ性能の評価の現状と今後**
国立研究開発法人建築研究所 環境研究グループ
主任研究員 三浦 尚志
- 15:50 **10 コンパクトでスマートなまちづくり**
国土交通省国土技術政策総合研究所 都市研究部
都市計画研究室長 勝又 済
- 16:05 **11 スマート社会がもたらす都市と
水辺環境の両立
～スマートフォンデータから、都市と
水辺環境の利用形態を読み解く～**
国立研究開発法人土木研究所
水環境研究グループ河川生態チーム
主任研究員 傳田 正利
- 16:20 **12 モビリティ・イノベーションとまちづくり**
国立大学法人筑波大学 システム情報系
教授 大澤 義明
- 16:35 **13 福島での環境創生の
スマート復興まちづくり研究**
国立研究開発法人国立環境研究所
社会環境システム研究センター センター長 藤田 壮
- 16:50 **閉会挨拶**
国立研究開発法人土木研究所

ポスター発表(約100題)〈中会議場 1・2・3・4〉

各研究機関8枚程度

展示時間 12:00～18:00

発表時間 12:00～13:10 17:00～18:00

環境研究機関連絡会とは…

今日発生している様々な環境問題を解決するためには、各専門領域にとどまることなく、これらを包含した総合的視点から、各専門分野の研究を推進する必要があります。

また、環境研究に関する多様なニーズに応え、効果的、効率的な研究を推進していくため、新たな情報交換の場を設け、より一層、連携・協力を緊密にしていくことが不可欠となっています。

そこで、環境研究に携わる国の施設等機関、国立研究開発法人及び国立大学法人の研究機関が情報交換し、環境研究の連携を緊密にするため、「環境研究機関連絡会」が平成13年に設置されました。

連絡会では、

- ① 環境研究の推進状況の紹介と相互理解
- ② 環境研究の主要成果の紹介
- ③ 環境研究の協力・連携・連絡

などを行っています。

環境研究機関連絡会は平成30年10月現在以下の機関で構成されています。

国立研究開発法人防災科学技術研究所
国立研究開発法人物質・材料研究機構
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
国立研究開発法人森林研究・整備機構
国立研究開発法人水産研究・教育機構
国立研究開発法人産業技術総合研究所
国土交通省気象庁気象研究所
国土交通省国土技術政策総合研究所
国立研究開発法人建築研究所
国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所
国立研究開発法人土木研究所
国立研究開発法人国立環境研究所
国立大学法人筑波大学